

記者資料提供 (2021年10月26日)

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 大泉、三好

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



City of Design
KOBÉ

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

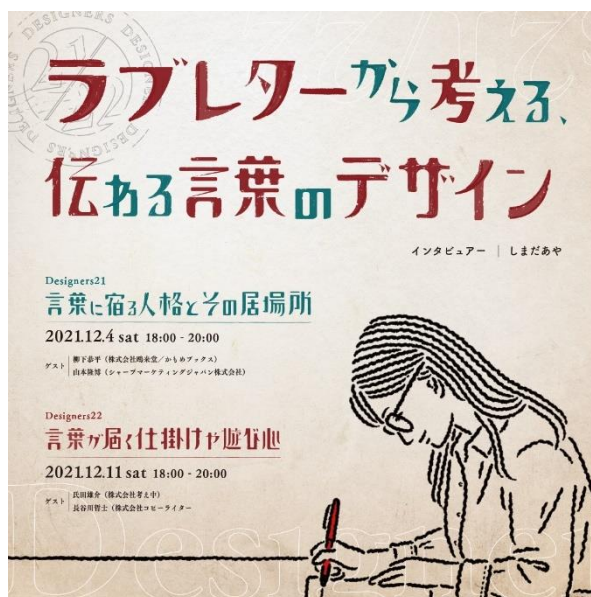
KIITO:

ラブレターから「伝わる言葉のデザイン」を考える トークイベント「Designers 21/22」開催!

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりイベントを開催いたしますのでご案内いたします。

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、平成25年よりデザインに関わりながら、幅広い活動を展開する方々をゲストにお招きし、仕事の紹介や進め方、デザインに関する考え方などを、ゲストとなじみ深いインタビュアーとの対話を通して紐解いていくトークイベント「Designers (デザイナーズ)」を開催しています。Designers 21/22は、作家・エッセイストのしまだあやさんをインタビュアーに迎え「ラブレターから考える、伝わる言葉のデザイン」をテーマに開催します。ゲストが思いを寄せる「何か」に対して綴ったラブレターをもとに、解説や議論を広げながら、言葉が相手に伝わる時にそこにはどのような要素があるのかを読み解き、考えを深めます。

Designers 21では「言葉に宿る人格とその居場所」と題し、東京・神楽坂に書店「かもめブックス」を構える編集者・校閲者の柳下恭平さんと、シャープ株式会社公式 Twitter の“中の人”を担う山本隆博さんをお招きし、立場や手掛ける媒体の違うおふたりの話から自分自身はもちろん、作家やクライアントの思いをどのように言葉に変換するのか、その考え方をお聞きします。Designers 22では「言葉が届く仕掛けや遊び心」と題し、SNSを中心に様々な企画で話題を呼ぶ株式会社考え中代表の氏田雄介さんと、ユーモアあるコピーを手掛けるコピーライターの長谷川哲士さんをお招きし、伝えたいものの特徴を掴み、短い言葉で遊び心を持って「伝える」ために必要な言葉や表現を考えます。



【開催概要】 Designers 21/22 ラブレターから考える、伝わる言葉のデザイン

「言葉に宿る人格とその居場所」

日時：2021年12月4日 (土) 18:00~20:00

ゲスト：柳下恭平 (株式会社鶏來堂/かもめブックス)、山本隆博 (シャープマーケティングジャパン株式会社)

「言葉が届く仕掛けや遊び心」

日時：2021年12月11日 (土) 18:00~20:00

ゲスト：氏田雄介 (株式会社考え中)、長谷川哲士 (株式会社コピーライター)

インタビュアー：しまだあや (みんなの)

場所：デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 1階 KIITO ホール

参加：無料 (要申込み・先着順)

定員：50名 申込み：ウェブサイト (<https://kiito.jp/>) からお申込みください。

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間 | 9時~21時 休館日 | 月曜 (祝日または振替休日の場合はその翌日) Web | <https://kiito.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間やプログラムの内容が変更となる可能性があります。最新情報はWebサイトをご覧ください。

【インタビュープロフィール】



しまだあや（みんなの）

1987年、大阪生まれ。関西大学を卒業後、HELLOlifeに入社し、教育・就活分野のソーシャルデザインに取り組んだのち、2020年に独立。現在はエッセイの執筆を中心に、企画やMCなど。代表作に「今週末の日曜日、ユニクロで白T買って泣く」、「7日後に死ぬカニ」、「小学1年生ぶりに、父の前で真っ裸になった話」、「日常を3日間タイムループさせたら、74歳に娘ができた」。奈良にて自宅の94%を開放する生活をしながら、作家活動を行う。

【Designers 21 ゲストプロフィール】



柳下恭平（株式会社鴎来堂/かもめブックス）

1976年生まれ。株式会社鴎来堂代表、かもめブックス店主。さまざまな職種を経験し、世界中を放浪、帰国後に出版業界に入る。編集職から校閲を知り、28歳の時に校正・校閲を専門とする会社、鴎来堂を立ち上げた。2014年末には、神楽坂に書店「かもめブックス」を開店。出版から販売まで書籍に関わる仕事をしている。



山本隆博（シャープマーケティングジャパン株式会社）

フォロワー80万を超える、シャープ公式Twitterの運営者。テレビCMなどのマス広告を担当後、流れ流れてSNSへ。ときにゆるいと称されるツイートでニュースになることが日常に。企業コミュニケーションと広告の新しいあり方を模索しながら、日々Twitter上でユーザーと交流を続けている。主な受賞歴：第50回佐治敬三賞、2018年東京コピーライターズクラブ新人賞。2019年にはフォブスジャパンによるトップインフルエンサー50人に選ばれたことも。漫画家支援サイト「コミチ」でコラムも連載中。

【Designers 22 ゲストプロフィール】



氏田雄介（株式会社考え中）

1989年、愛知県生まれ。早稲田大学を卒業後、面白法人カヤックに入社。2018年、株式会社考え中を設立し、企画作家として独立。著書は、1話54文字の超短編集『54字の物語』シリーズ（PHP研究所）、世界最短の怪談集『10文字ホラー』シリーズ（星海社）、当たり前のことを詩的な文体で綴った『あたりまえポエム』（講談社）、迷惑行為をキャラクター化した『カサウしろに振るやつ絶滅しろ!』（小学館）など。「ツッコミかるた」や「プレストカード」など、ゲームの企画も手がける。プランナーとしてCHOCOLATE Inc.にも所属。



長谷川哲士（株式会社コピーライター）

島根県松江市生まれ。大学で哲学を勉強し卒業後、リクルートにて求人広告制作に就いた後、リーマンショックで無職になり求人広告を見ることに…。その後、面白法人カヤックを経て、2016年1月に株式会社コピーライター設立。カヤック、Birdmanを言葉の力で上場に導く。主な仕事『悪魔のおにぎり（ローソン）』『噂通り（広島県可部）』『お父さん、オレの奨学金を使いこんでくれてありがとう。（AIクレジット）』『元カレが、サンタクロース。（なんぼや）』『内定辞退率日本一の反省。（株式会社浅野）』『10代のうちに、初体験しよう。（和歌山リア10プロジェクト）』など。@aseetsuで本日もツイート中。

【Designers これまでのゲスト】

両見 英世 (タイププロジェクト株式会社 / タイプデザイナー)
小沢 朋子 (VISION GLASS JP 代表 / フードデザイナー)
岡崎 智弘 (SWIMMING / アートディレクター、グラフィックデザイナー)
立花 文乃 (スタイリスト)
松尾 加菜子 (ファッションデザイナー)
柿木原 政広 (アートディレクター)
SPREAD / 小林 弘和 + 山田 春奈 (クリエイティブユニット)
山田 遊 (バイヤー、監修者)
山口 崇司 (映像作家、アーティスト)
久慈 達也 (DESIGN MUSEUM LAB 代表)
田頭 章徳 (DESIGN SOIL ディレクター / 神戸芸術工科大学助教)
今瀬 健太 (Wrap / 建築家)
青木 将 (cue! / ショップオーナー)
大賀 良平 (CORNER STORE / ショップオーナー)
黒川 勝志 (JOCKRIC / 縫製業)
森 香菜子 (KIGIPRESS / グラフィックデザイナー)
山内 庸資 (イラストレーター)
近藤 聡 (明後日デザイン制作所)
蘆田 裕史 (京都精華大学専任講師)
水野 大二郎 (慶応義塾大学准教授)
岩元 航大 (プロダクトデザイナー)
谷尻 誠 (SUPPOSE DESIGN OFFICE / 建築家)
倉成 英俊 (電通 B チームリーダー)
横浪 修 (写真家)
西山 勲 (写真家 / デザイナー)
小久保 寧 (noun production プロデューサー)
新山 直広 (TSUGI / デザインディレクター)
原田 祐馬 (UMA / design farm / デザイナー)
山脊 廣和 (Metronome Inc. / toe / デザイナー / ギターリスト)



Designers 会場の様子

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容変更や中止となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※検温、手指消毒、マスク着用の徹底など、適切な対策を行い実施いたします。